

全住民の参加で
住み良い地域を!
広報
第 212 号



発行: 大沼学区コミュニティ推進会
責任者: 佐藤 忠良
集: 企画総務部
所: 日立市東金沢町 5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35) 8831



謹賀新年



大沼学区コミュニティ推進会役員会一同
撮影場所: 会瀬鹿島神社

午年は、エネルギーに前進する力に満ちる年とされ、馬は力強さとスピードの象徴であり、変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めています。「物事がうま(馬)くゆく」という語呂合わせもあり、運気上昇や、成功を引き寄せる縁起の良い年とされてきました。今年は、物事を大きく動かしたり、新しいことに挑戦したりと、エネルギーを建設的な方向に向け、前進する年にしたいものです。

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新年を迎えたこととお慶び申し上げます。新しい年が希望に満ちた明るい年になりますようご祈念申し上げます。

昨年を振り返ってみると、国際社会はトランプ関税に振り回されたりまた、ウクライナやパレスチナへの攻撃が止まず悲惨な戦争が続くなど、不安定な情勢の一年でした。国内では、憲政史上初となる女性首相、高市首相が誕生して話題となりましたが、国民は米の価格高騰などの物価高に苦しみ、また、異常な暑さに苦しんだ年でもありました。

大沼学区を省みますと、昨年はコミュニティが創立 50 周年を迎えました。半世紀の節目として記念式典を挙行し記念誌を発行してお祝いを行いました。活動としては大沼まつり等専門部の努力で多くの行事を実施して、皆さんに楽しんでいただきました。今年も地域としては、高齢化や町内会の解散等の問題が依然として顕在化していますが、地域のあんしん安全の確保と住民が楽しめる行事の実施を目指して活動してまいります。

午年は、迅速な行動や社交性を象徴する年とのことですので、コミュニティ活動も地域の諸課題に対しては、迅速に対応してまいります。住民の皆さんの各種行事や活動への積極的な参加と協力をお願い致します。

一方交流センターとしましては、自主グループの皆さんを中心に多くの人に活発に利用していただきました。夏には「まちなかオアシス」を開設して猛暑の日を館内で涼しく過ごし喜んでいただきました。今年多くの皆さん、気軽に立ち寄っていただける交流センターを目指してまいります。尚今年の 4 月からは、市の方針によって週一回の休館日を設けることになり、大沼交流センターは毎週金曜日を休館日とすることと致します。ご理解とご協力をお願い致します。

今年もコミュニティ推進会役員一同及び交流センター職員一同、住民の皆さんため、精一杯頑張ってまいりますので宜しくお願ひ致します。

大沼学区コミュニティ推進会々長
大沼交流センター運営委員長 佐藤 忠良

第2回 ひたちシーサイドマラソン2025「おふるまい」で全力応援

11月16日(日)、青空が広がる最高の天気の中、「第2回ひたちシーサイドマラソン2025」が開催されました。日差しはポカポカで、まるで11月とは思えない暖かさ。そんな絶好のマラソン日和のもと、大沼学区は、ランナーを元気づける「おふるまいブース」を第7エイド(ホテル永野屋付近)に設置しました。当日は総勢 32 名のボランティアが心をひとつにしておもてなし。バナナ、一口羊羹、饅頭、そして大人気のたこやきと、4種類のフーズとエネルギーゼリーを笑顔で提供しました。通り過ぎるランナーに「ファイト!」「がんばれ!」と声を合わせて応援すると、ランナーの皆さんからは「ありがとう!」の笑顔が返ってきて、エイド周辺はとても温かな空気に包まれました。地域の力でランナーを支えた楽しくてにぎやかな1日となりました!



3箇所のテーブルに配置した「おふるまい」「バナナ、一口羊羹、饅頭、たこやき、ゼリー」をスタッフ全員で笑顔で手渡し!!

第35回 大沼学区総合防災訓練を実施

防災部

10月25日(土)、大沼小学校校庭で第35回大沼学区総合防災訓練を開催し、地域住民と大沼小学校並びに日立市防災対策課・多賀消防本部からもご協力をいただき、総勢約700名が参加しました。各区の避難者は一時避難場所から大沼小学校へ移動し、受付後にグラウンドへ集合。小学生は災害ビデオを視聴した後、開会式に参加し訓練に臨みました。今回の訓練では、災害時を想定した体験を通して、いざという時に備える大切さをあらためて確認することができました。

写真	訓練項目
①	一時避難所からの避難
②	小学生の災害ビデオ視聴
③	シェイクアウト訓練
④	避難所設備・備品等説明
⑤	応急救命措置訓練(小学生)
⑥	Drナダレンジャー 自然災害科学実験
⑦	消防車の機能説明
⑧	外部給電機能車からの給電
⑨	煙道体験

**第27回 大沼歴史探訪 魅力再発見ウォーク開催**

文化部

11月9日(日)大沼歴史探訪魅力再発見ウォークを開催しました。江戸時代、大沼村は「岩城相馬街道(のちの陸前浜街道)」沿いにある「大沼宿」として栄えました。ここでは、公用の通行人や物資を運ぶための「宿駅」の役割と、地域の特産物の流通を担う「問屋」の役割をあわせ持っていました。今年も、旧「大沼宿」の街道沿いや、その界隈の名所、旧跡を巡る「大沼歴史探訪魅力再発見ウォーク」が、下記のとおり実施されました。当時は小雨模様で途中予定を変更してのウォークでした。当時は12名の方が参加され、当時の歴史を熱心に聞き入っていました。

(歴史探訪コース)金沢弁天公園(厳島神社)…大沼海防陣屋跡…大沼松苗植樹
・記念碑…大沼川分水路…大沼交流センター戻り

**日立市コミュニティ推進協議会設立50周年記念式典
コミュニティ活動功労者表彰**

11月1日(土)「日立市コミュニティ推進協議会設立50周年記念式典」において、コミュニティ活動功労者(会長を務められた方、地域活動の様々な分野で功労のあった方)、114名が表彰されました。大沼学区からは5名の功労者が表彰されましたので紹介いたします。受賞おめでとうございました。

- ・会長を務められた方：大江日出雄様 神谷九二男様
- ・地域活動での功労者：八幡正次様 吉田直義様 小林聰明様(式前にご逝去)



受賞者：左から、大江様 神谷様 八幡様 吉田様

第39回 グラウンドゴルフ大会

体育部

10月18日(土)大沼小第2グラウンドで、首記大会を開催しました。今回の参加者は48名で、爽やかな秋空のもと熱戦が繰り広げられました。(入賞者は下記の方々です)

	男子の部	女子の部
優勝	菊地 竹彦	荻谷 晶子
準優勝	堀田 好寿	皆川 純子
第3位	市原 直	安田 ハリイ

**生涯学習大沼 「研修の旅」実施**

生涯学習部

11月21日(金)「笠間市の観光と史跡名所を巡る旅」を実施しました。当日は秋晴れの好天に恵まれ、久しぶりの大型バスでの研修旅行となり、参加した36名は、歴史の息づく名所を巡り学び多い充実した一日となりました。

(訪れた見学先は以下の4箇所です)

① 筑波海軍航空隊記念館	日本で最初の「神風特攻隊」の育成場所となった
② 常陸の国 出雲大社	平成4年に島根県出雲大社より分霊された、大國主大神(おおくにぬしのおおかみ)が祀られた神社
③ 笠間稲荷神社	創建651年から1370余年を誇る日本三大稲荷神社
④ 春風萬里荘	芸術家「北大路魯山人」の住居を北鎌倉より移築した

**第7回 大沼音楽祭開催**

生涯学習部

11月15日(土)東金沢体育館に115名の来場者を迎えて、第7回大沼音楽祭を開催しました。今回は、これまで最も多い6グループが出場し、「題名当てクイズ、全員で合唱」等、来場者にも楽しんでいただけ工夫もみられて大いに盛り上りました。出演者と主な演奏曲目は下記のとおりです。

出演者	主な演奏曲目
日立マンドリンクラブ	夜明けのスキヤット他5曲
フルートアンサンブル・フラウティ	ミッキーマウスマーチ他5曲
Pop-Singersカオーレ	空もとべるはず他5曲
ミュージックレストラン	人生いろいろ他4曲
ウクレレフレンズ	バリバリの浜辺で他5曲
G・G・B(じーじーんばんどう)	高原列車は行く他3曲

**令和7年度 第2回 大沼川・金沢川清掃**

環境美化部

10月19日(日)河川清掃を実施しました。当日は、早朝から282名の方に参加いただきました。河川清掃は、地域の環境を保全し地域の美観も向上、また災害防止にも役立つ重要な活動となります。早朝よりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。有難うございました。

**郷土かるた大会開催**

青少年育成部

11月30日(日)大沼交流センターで、「郷土かるた大会」を開催しました。今年のかるた大会は、2年間続いた個人戦からスタイルを一新し、3人1組のチーム戦で行われました。参加したのは、年少さんから高校生まで! 友達同士や兄弟チームなど、4チーム・12名が集まりました。前回の体育館を走り回る方式とはガラリと変わり、今回は畳の上で正座しての勝負。しびれる足と戦いながらも、みんな真剣そのもの! 大人も顔負けの白熱した試合が繰り広げられ、笑顔いっぱいの大会になりました。

